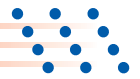




普段からの心がけ



1 非常食や持ち出す物などを準備しておく

非常食には、調理の手間がかからず、水もあまり使用しないレトルト食品や缶詰などを選びましょう。また、懐中電灯やラジオ、予備の乾電池なども忘れずに用意しておきましょう。

2 天気予報や気象状況に気をつける

梅雨時や台風シーズンなど、洪水が起こりやすい時期には、テレビ・ラジオ・新聞の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。

3 避難所や避難路を確認しておく

この地図には、洪水時に避難する場所が示されています。自分の避難所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばよいかを確認しておきましょう。

4 台風に合わせて家のまわりを点検・整備しておく

家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいが傷んでいないか点検しておきましょう。また、家の前の排水溝が詰まっていないかの点検も必要です。

5 一人暮らしのお年寄りなどには気配りを

自分の家族や住みだけでなく、地域全体にも目を向けましょう。ひとり暮らしのお年寄りや病気の人が、また、災害弱者には、普段からの気配りが必要です。

特に、遠くまでの避難が困難な方の避難については、事前に近所の高い建物に避難してもらうなど、地域ぐるみでの対策が必要です。